

日本ケベック学会 2020 年度総会議事録

2020 年 10 月 3 日（土）10:30-11:35

オンライン

議長に松川雄哉会員が選出された。

会員総数 113 名（うち休会者 8 名）中、出席 21 名・委任 84 名（返信のなかった欠席者を含む）により、総会は成立した。

【報告事項】

1. 2019 年度活動報告

関幹事長より、昨年 10 月以降の活動として以下が報告された。

- ・2019 年 10 月 5 日：第 6 期第 4 回理事会（立教大学）
- ・2019 年 10 月 6 日：2019 年度全国大会および総会（立教大学）
- ・2019 年 11 月：2019 年度「小畠ケベック研究奨励賞」受賞者である木下晴美会員、吉田悠佑会員の現地調査活動が終了し、ケベック州政府からそれぞれ 16 万円の補助金が支給された。
- ・2019 年 11 月 17 日：韓国カナダ大使館で開かれた ACEQ 大会に村石麻子会員が参加
- ・2019 年 12 月 7 日：第 6 期第 5 回理事会および研究会（立教大学）
- ・2020 年 4 月 7 日：第 6 期第 6 回理事会（オンライン）
- ・2020 年 6 月：会員名簿を更新、PDF で会員に配信
- ・2020 年 6 月 13 日：第 6 期第 7 回理事会（オンライン）
- ・2020 年 7 月 18 日：第 6 期臨時理事会および研究会（オンライン）
- ・2020 年 9 月：学会誌第 12 号刊行
- ・2020 年 9 月 19 日：第 6 期第 8 回理事会（オンライン）

2. 各部署報告

各部署より以下の報告があった。

- ① 涉外： 小倉渉外委員長より、本年度の「AJEQ-AIEQ 小畠ケベック研究奨励賞」選考結果の発表があった。受賞者 2 名とその研究題目は以下の通り。
片山幹生会員「ポスト・新型コロナ禍のケベック演劇」
村石麻子会員「われわれの内なるアメリカ現代ケベック小説に読むアメリカの光と影」
- ② 学会誌：廣松編集委員長より『ケベック研究』第 12 号の報告があった。
第 13 号の準備が進められている旨報告があり、投稿への呼びかけがあった。
- ③ 広報：大石広報委員より、HP・ニュースレター・ブログ・フェイスブック・ツイッターについての報告があった。

3. 入退会報告

関幹事長より、2019 年 10 月 6 日から 2020 年 10 月 3 日までの入退会者等について以下の

報告があった。

入会 1 名、休会 0 名、退会 0 名。最新の会員数は 113 名

【審議事項】

1. 2019 年度決算・監査

河野理事より 2019 年度の決算報告、加藤監事より監査報告が行われ、採決の結果承認された（別紙参照）。

2. 2020 年度概算予算案

河野理事より 2020 年度の予算案が示され、採決の結果承認された（別紙参照）。

3. 第 12 回 AJEQ 大会のオンライン開催

立花会長と真田副会長より、コロナ禍において第 12 回大会を対面ではなく、オンラインで開催することが提案され、これが承認された。

4. 役員任期の延長

立花会長より、コロナ禍において役員任期の延長が提案され、これが承認された。

5. 会則改定提案

立花会長より、現行の学会規約について会長任務・役員任期の修正案が提案され、現行の運営細則について役員の選出・全国大会についての修正案が提案され、これが承認された。

6. 2020～21 年度事業活動計画

関幹事長より以下の活動計画が提案され、採決の結果承認された。

- ・年次大会（2021 年 10 月）
- ・学会誌第 13 号発行
- ・研究会・講演会の開催・共催
- ・韓国ケベック学会との交流
- ・国際ケベック学会や国際フランコフォニー学会への参加
- ・学会ニュースレターの発行（年 3 回）
- ・HP・ニュースレター・ブログ・フェイスブック・ツイッター、マーリングリストを通じた会員への情報発信

4. 第 13 回 AJEQ 全国大会開催校

丹羽企画委員長より、2021 年 10 月 2 日（土）と 3 日（日）を候補として、目白大学での開催が提案された。また状況により、オンライン開催の可能性があることもあわせて提案され、採決の結果これが承認された。

以上